

「古色木目天然染料久米蔵」標準施工要領書

ヤブ原産業株式会社
販売営業部
TEL 048-297-4111

施工手順

1. サンドペーパー（#240~#400）で素地調整を行ってください。
2. 施工前に顔料が沈殿していますので、十分に攪拌してください。
3. 容器に取り分け刷毛等で塗装してください。その際も容器の中を混ぜながら塗装してください。
(アドバイス：複数缶をご注文の場合全缶とも開缶し、双方から塗料を取り分けし、混合しながら行なうと、より色ムラを防ぐ事ができます)
4. 久米蔵塗り方
倍希釈したもの（清水 100g に対して原液 100g）を塗布後、表面を強く綿のウエスまたはスポンジ等ですり込み、十分に乾燥させてください。場合により 2 回繰り返します。その場合 1 回目と 2 回目の塗布間隔は 1 回目の材料が乾燥してから行ってください。塗布量約 100g/m²（原液量約 50g/m²）
（養生時間 23℃で 24 時間以上）
※倍希釈したものを塗り重ねすぎますと色調が強調されますので注意してください。
5. 乾燥後、専用仕上げ材を刷毛等で縦横丁寧に 2 回塗布してください。塗布量約 70~80g/m²（1 回分）（2 回目塗布間隔：1 回目施工後 23℃ 6 時間以上）

施工上の注意

1. 古色木目天然染料久米蔵は天然素材を原料としている為、消費期限は約 3 か月とします。
2. 外部に施工した場合退色する場合があります。
3. 専用仕上げ材は必ず塗装してください。必ず標準塗布量以上塗布してください。塗装しない場合、衣服等に付着します。
4. 木材の種類や素地の状態によって吸い込み具合の違いによる色ムラがおきる場合があります。塗装前に必ず現場で使用する木であらかじめ試し塗りをして確認してください。
5. 木材が湿っていると塗料の浸透が損なわれます。含水率の目安は広葉樹の場合 20%以下、針葉樹の場合 25%以下で塗装してください。
6. 木の表面に膜を作る塗料やクリヤーが塗布されている場合は使用できません。旧塗料を除去した後、試し塗りを行った上でご使用下さい。
7. 浸透性水性染料なので水を適度に加えることにより好みの濃淡に仕上ることが出来ます。
8. 天気、温度、湿度により乾燥時間が異なります。
9. 施工後の水拭きは避けてください。色が落ちる場合があります。

以上